

ヒトラーVS.ピカソ 奪われた名画のゆくえ (2018)

HITLER VERSUS PICASSO AND THE OTHERS
HITLER CONTRO PICASSO E GLI ALTRI

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー アート

製作国 イタリア/フランス/ドイツ

時間 97分

初公開日 2019/04/19

公開情報 クロックワークス=アルバトロス・フィルム

映倫 G

【キャッチコピー】

ヒトラーの秘宝。
だれも知らない
闇の美術史

【解説】

ナチス・ドイツはヨーロッパ各地から芸術品を略奪し、その数は約60万点にもものぼり、今もなお10万点が行方不明と言われている。本作はピカソやゴッホ、フェルメールをはじめ奪われた名画たちの数奇な運命を、その奪還活動の歴史とともに辿るアート・ドキュメンタリー。「グレート・ビューティー／追憶のローマ」「修道士は沈黙する」の名優トニ・セルヴィッロが案内役を務め、監督は長編デビューのクラウディオ・ポリ。

【クレジット】

監督	クラウディオ・ポリ	Claudio Poli
企画	ディディ・ニョッキ	Didi Gnocchi
製作総指揮	ヴェロニカ・ボッタネッリ	Veronica Bottanelli
脚本	サビーナ・フェデーリ アリアンナ・マレリ	Sabina Fedeli Arianna Marelli
撮影	マテウス・シュトレツキ	Mateusz Stolecki
編集	クラウディオ・ポリ	Claudio Poli
音楽	レモ・アンツォヴィーノ	Remo Anzovino
出演	トニ・セルヴィッロ	Toni Servillo